

企画展示

藤崎八幡宮の歴史と名宝

MUSEUM



会期 平成26年7月11日(金)~9月28日(日)

※作品保護のため、会期中に一部作品の展示替えを行います。

◆二階展示室第2室 藤崎八幡宮の歴史と名宝
第3室 常設展示

主催/熊本県立美術館
特別協力/藤崎八幡宮

美術館コレクション

[本館二階第2室、第3室]

〈企画展示〉藤崎八幡宮の歴史と名宝

熊本市・藤崎八幡宮は「平将門の乱」平定の勅願により、平安時代の承平5年(935)、石清水八幡宮(京都府)を勧請して創建されました。以来、国家鎮護の霊社として広く尊崇をうけ、また軍神としても菊池一族や加藤家、細川家など武家の厚い信仰を集めました。天文11年(1542)には、後奈良天皇から「八幡藤崎宮」の勅額を賜り、以後、「八幡」ではなく特別に「八幡」の文字をあてるようになりました。もとは藤崎台野球場(熊本城三の丸)付近に鎮座していましたが、明治10年(1877)の西南戦争後、現在地に移転。千年以上の歴史に彩られた藤崎宮には、縁起絵などの絵画や彫刻、甲冑や刀剣などの工芸品、貴重な古文書など多数の文化財が伝えられています。本展では、国指定重要文化財や熊本県指定文化財を含むこれらの優れた美術工芸品や古文書を一堂に展覧いたします。「随兵」「飾り馬」の奉納行列、「藤崎八幡宮例大祭」で知られる藤崎八幡宮の名宝を鑑賞できる絶好の機会です。



《八幡宮額》後奈良天皇御筆
天文11年(1542) 藤崎宮所蔵

重要文化財
《木造僧形八幡神坐像》
鎌倉時代後期(14世紀)
藤崎宮所蔵



熊本県指定文化財
《腹巻・大袖添》
室町時代 藤崎宮所蔵



観覧料金

- 共通券/一般420円(300円) 大学生250円(190円)
- 別棟展示室のみ/一般210円(160円) 大学生130円(100円)
- 本館二階展示室のみ/一般270円(190円) 大学生160円(120円)

高校生以下無料・障がい者手帳をお持ちの方無料
※()内は20名以上の団体料金 ※前売券なし



開館時間/9時30分~17時15分(入館は16時45分まで) 休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館)ただし、8月18日(月)は障がいのある方々の鑑賞デーとして開館